

戸田市薬剤師会 定例理事会議事録

記録日	R4.9.13
記録者	芹澤

日時	令和4年9月13日 13:00~15:30	出席者	染川、野口、武長、小澤、鎌田、佐貫、鯨井、芹澤
場所	多世代交流館 A 会議室		

議 題

1. 会長挨拶
2. 報告事項
 - ① スタンプラリー 進捗と協力の依頼
 - ② ケア会議依頼応需状況
 - ③ 埼玉県薬剤師会中央ブロック会議
 - ④ 10月2日健康まつりについて
 - MSC 登録者は22人(9月6日現在)
 - 健康まつりに参加可能な薬剤師、実習生を MSC で確認(コロナ対策も鑑みて最終的なシフトを作成)
 - 準備品のリストを作成(準備品リスト添付)・
 - 規模縮小だが、前回同様のイメージで会場レイアウトを作成
 - お薬アンケートを
3. 検討
 - 会保有の情報の管理整備
 - ・Googleドライブの利用
 - 構築～試運転への協力依頼
 - グーグルの名義変更
 - メールアドレス
 - 会からのお知らせについて体制を整備する
4. 意見抽出
 - 蕨市薬剤師会との合併について
 - 理事会出席率について
 - 時間変更 形態変更 事前に出欠 定款の変更 等
5. その他

会議内容

1. 会長挨拶 自身の傷病により、会長代行を野口副会長に依頼したい旨話し、全会一致で承認された。

2. 報告事項

① スタンプラリーについて野口副会長より説明あり。台紙の割り当て状況は、本会2500部、戸田市2000部、予備で野口副会長が500部。本会でも頑張っているが、地域の商業施設などにも声をかけたいとのこと。台紙の増刷については中4日くらいで増刷できるとのこと。社協の飯田さんの方でポスター作成してくれたので、そちらも積極的に活用することで全会一致で賛成。各薬局について、薬局内で台紙を配り、積極的に関わって頂きたい、「スタンプラリー=戸田市」と思ってもらえるような活動にしていきたい、との野口副会長の発言に一同賛同。

今回は集計用紙を事前に配布し、事後アンケートを行うことで次年度につなげていきたいとの考えを示す。佐貫理事より「問題はいじっても良いか」との質問あり。「問題は各薬局で被らないようにと設定しているので、そこさえ押さえていただければ良い」との回答あり。

② ケア会議依頼応需状況

9/15 川岸・喜沢地域ケア会議にハロー薬局、9/20 大前町会地域ケア会議にスマイル薬局、なの花薬局の出席が決まっている。現在は「圏域会議においてはエリアの薬局、個別会議は当該薬局」のルールが決まっているが、それに加え健サポ A、B 研修を受けている人などの条件をつけたらどうかとの意見が出たが、案として今後も議論していくこととなった。加えて会議に積極的に参加したい夜曲の抽出や報告書の整備などについても今後整備していくことで一同賛同した。

③ 埼玉県薬剤師会中央ブロック会議

ZOOMで行われ、本会からは染川会長、野口副会長が参加
地域薬剤師会の会員、役員の高齢化について問題となっていたが、戸田市薬剤師会としては全員が委員会に所属し委員会ごとの活動をしていることを発表したとのこと。その他「学生の会員を増やす」「ハブ薬局について」「連盟入会問題」「学薬の新陳代謝」「オンライン研修の補助」などの話があったとのこと。その会議の中で蕨地域薬剤師会の本吉会長が戸田市薬剤師会との合併を前に進める意思があることを公の場で発言したとの事。詳細はこれからになるが合併については重要議題として公式に扱っていくことを一同認識。

④ 10月2日健康まつりについて

- MSC 登録者は22人(9月6日現在)
- 健康まつりに参加可能な薬剤師、実習生を MSC で確認(コロナ対策も鑑みて最終的なシフトを作成)
- 準備品のリストを作成
- 規模縮小だが、前回同様のイメージで会場レイアウトを作成
- お薬アンケートを作成

ミニ講演会については、手上げはなく野口副会長、武長副会長が行う事になった。

3. 検討

- 会保有の情報の管理整備

Google ドライブの利用について、今まで使用していたアカウントは染川会長のものであると判明し、下記メールアドレスの統一とアカウント管理を薬剤師会で行っていくことを全会一致で承認。アカウント作成は野口副会長が担当で進めてくれるとの事。

- メールアドレス

現在いろんな人間がいろんなアドレスから発信していることの弊害としてメールがスルーされていることがある。会からのお知らせについて体制を整備するべく、統一したものを使用できるようにしたいとの事。現在ある info@todayaku の管理、活用についても今後構築していく。

4. 意見抽出

- 蕨市薬剤師会との合併について、メリットデメリットはあるにせよ、出席役員からの明悪な反対はなし。今後理事会で議論を深めていく事になった。
- 理事会出席率について、最近お休みが多いのでは、という意見が上がった。業務で忙しいことは重々処置しているが、優先の度合いが低いのではと感じる。もっと理事会の優先度を上げていかないととの意見に対し、一同賛同。

決定事項

- クイズスタンプラリー各薬局の主体的積極的な参加。
- 健康まっりのミニ講演会は野口、武長両氏。
- 蕨地域薬剤師会との合併協議開始

検討事項

- 注射針回収の広報
- 医薬品流通の改善
- 学校薬剤師委員会の活性化
- ホームページの活用
- 地域連携委員会の運用と当会のサポート体制
- 戸田市の薬剤師の掘り起こし
- 新たな会員区分の創設
- 戸田中央 H P 以外の病院との薬々連携
- 地域における麻薬の在庫と処方側との情報共有のあり方
- 会営薬局の設立
- ウォークラリーの実施
- 本会情報管理及び情報発信の一元化